

やすきよ

チャレンジ

春日信彦

チャレンジ

京都の中学で問題児だった、林桃香が糸島中学に転校してきた。母親は、桃香の将来のことを考え、京都に夫を置いて実家の糸島に引っ越してきたのだ。桃香は、物心ついたころから漫才が好きで、そのころから漫才師になるのを夢見るようになった。小学校のころから、目立つ行為を続けていたため、周りから変人扱いされていたが、それはすべて、漫才師になるための修行と考えていた。そのことを理解しない教師たちからは、不良のレッテルをはられていたが、個性を尊重する秋元校長は、京都の中学での悪評にもかかわらず、彼女の転校を快く受け入れた。教頭は、問題児の転校に不満であったが、しばらく見守ることにした。

桃香には、大きな目標があった。アマチュア漫才コンテストに出場し、金賞を獲得することだった。だが、相方が見つからなかった。小学校のころから、相方を探していたが、桃香の悪評のためか、誰も相方になろうとしなかった。糸島中学でも不良の素行が目立ち、瞬く間に変人のうわさが広まった。2年Bの市川だけが、桃香の漫才師への情熱を理解し、唯一の友達となったが、相方としては、いまひとつパツとしなかった。

北原の占いは、よく当たるとのうわさを聞きつけた桃香は、さっそく、相方の占いをやってみてもらったところ、本校にはいないという結果となった。とにかく、相方になってくれそうな人物を占ってくれるように懇願したところ、名門K高校の横山先輩にお願いするように、との占い結果が出た。秀才の横山先輩ならば、面白い台本を書いてくれるし、桃香と同じ京都出身で関西弁を話すから、相方にふさわしいと付け加えた。

膳は急げと、桃香は横山先輩に連絡を取ったが、即座に断られた。漫才はやったことないし、時間もない、ときっぱりと断られた。だが、後輩で、仲がよかった秀才の北原がコンテスト出場まで相方をやってほしいと頼んだところ、2ヶ月間だけと言うことで、横山はいいやいやながら引き受けた。横山は、何度か母校の糸島中学にやってきては、桃香の相方として漫才の稽古をやった。台本は、アドリブ天才の桃香の助言を聞きながら横山が作り、稽古を重ねながら、二人で改善していった。芸名は、林やす子、横山きよ子とし、コンビ名は“やすきよ”に決めた。

どうにか、形となった漫才がどの程度うけるか確認するために、放課後、先生たちには内緒にして、2年B教室で漫才をやることにした。占い倶楽部部長の北原、クラスメイトの親友の市川、新聞部部長の柏木の三人に評価を依頼した。漫才は、「ぼやき」「秋」「女性の魅力」の3つのお題を順次やることにした。放課後になると、漫才の公演を聴きつけた野次馬たちが、数人集まってきた。二人が、登場すると、小さな拍手が起きた。

ぼやき

やす：やす子、で～す（向かって左）

きよ：きよ子、で～す（向かって右）

二人：（二人抱き合っけキスをした後）やすきよ、で～す。（せりふを言いながら、やすは右手、きよは左手を斜め前方に伸ばす）

きよ：JCとJK、が漫才に革命を起こしにやってきました～、とけうことで、ガンバラな、あかんで～、日本一になるな！

やす：マジ、JCでっせ、この制服ほんまもんや、お～、お客さん、JCって言ったら、拍手きよったで、ほんまにおおきに。ところで、しょうみ、このごろのJCは、よう分からんな～、人間なのか、妖怪なのか、宇宙人なのか、こまったもんやわ。

きよ：あんたもJCやんか、わけの分からんことゆうな～、なに、ぼやいてんの。

ぼやき

やす：やす子、で～す（向かって左）

きよ：きよ子、で～す（向かって右）

二人：（二人抱き合っけキスをした後）やすきよ、で～す。（せりふを言いながら、やすは右手、きよは左手を斜め前方に伸ばす）

きよ：JCとJK、が漫才に革命を起こしにやってきました～、とけうことで、ガンバラな、あかんで～、日本一になるな！

やす：マジ、JCでっせ、この制服ほんまもんや、お～、お客さん、JCって言ったら、拍手きよったで、ほんまにおおきに。ところで、しょうみ、このごろのJCは、よう分からんな～、人間なのか、妖怪なのか、宇宙人なのか、こまったもんやわ。

きよ：あんたもJCやんか、わけの分からんことゆうな～、なに、ぼやいてんの。

やす：わからんか、コスプレや、もう、アニメ星人やで、頭も、声も、アニメや、学校どないなるん。制服なくなって、コスプレやで、アニメ学園や。そうになったら、おもしろいで～、先生もコスプレや、へっちゃかめっちゃかのコスプレファッションショーやで、たまらんな～。教育委員会、逆立ちするんちゃうか。

きよ：あほなこといいないや、まさか、もう、制服の下にコスプレしとんちゃうか？

やす：わかるか、さっしえ～な～、何着とると思う？おっさんが、よだれたらすもん、着とるで。

きよ：何、着てんの？、

やす：見せたるか、ほら、昭和のブルマーや、どない、グッとくるやろ（スカートをめくって、ブルマーを見せる）

きよ：ほんま、あほやな、しょ～もな。もっと賢い話せなあかん、そうや、今、話題のTPP、どない思う。TPPってなんの省略か知ってるか？

やす：そのくらい知ってるがな、トランクス、パンツ、パンティー、そんなもんはかんでもよろし、すっぽんぽんが一番って意味やんか、賛成やで。

きよ：能天気のやすにしては、おもしろいやんか、Trans-Pacific Partnershipの省略やけどな、いいことばかりやあらへんで、関税撤廃されたら、日本の農家の人たち困るがな、やすい外国の野菜が売れすぎて、お百姓さん、どないする？総理はもっとしっかりせなあかんがな。

やす：しらなかったわ～、安けりゃ、いいのとちゃうんやな～、いまどきの女子もやすで～、すぐ、Hするさかい、関税なんか関係あらへん、しょうみ、処女もバーゲンセールやっとなからな、きよは、どないや？

きよ：あほなこと言わんといて、きよは、平成生まれの明治女やで、安売りはせーへん、TPPには断固反対やで、簡単にパンツ脱いたらあかん、やすみたいに、すぐ開いたらあかん、しっかり、しめときや、バーゲンしすぎて、女の価値はがた落ちやで、何の話や。やすと話てたら、あほの坂田になるがな。もうええ、他の話しよ。そや、子宮頸がんワクチン、おっそろしいワクチンやで、しっとるか？

やす：おっそろしいって、どんな、チンチンかいな、馬みたいなデカチンかいな？

きよ：ほんまあほやな、そのチンやあらへん、副作用を起こすワクチンや、頭が変になったり、手足がうごかなる、おっそろしい、ワクチンや、そんなワクチンを政府が推奨してるがな、ほんま、頭おかしいんちゃうか？

やす：初耳やわ～、打とうかとおもったがな、下手にワクチン打つもんやあらへんな、彼氏のワクチンのほうが、まだ、ましやな。きもちええし。

きよ：やすの頭、どないなっとるん、やすは、ワクチンうってもらったほうはええわ。まともになるんちゃうか、うってもらい、うってもらい。でも、エロエロがんには、効果ないかも知れへんな、手遅れか。

やす：エロエロがん、はおもろいやんか。もう手遅れやで、これ以上、わるうなりようがあらへん、ほっといてんか。

きよ：そやな、エロエロがんに効く、ワクチンはあらへん。やすの頭は、エロエロがん細胞しかないのとちゃうかいな、困ったもんやで。でも、お偉い政治家の、ゼニゼニがんよりや、ましかもしれん。日本の未来、ゼニゼニがんで真っ暗闇やわ。いまこそ、少女が立ちあがらなあかん。これからは、女性の時代やで、はよ、女性の総理をつくらなあかん。

やす：ほんまやで～、男はあかん、やすが、将来なつたるがな、任しとき。わてやったら、とろい政治はしーへんで。原発やめて、節電や。夏は、クーラーなんかいらへん。JCとJKはノーブ
ラにノーパンやで、暑さなんか、気にならへん。おっさんどないや！増税せーへんでも、ちゃんと福祉を充実したる。ソープにヘルスに補助金だしたる、どないや。まいったか。

きよ：ちょっと、エロすぎちゃうか、JCがそんな卑猥な言葉つこたらあかんがな。もう少し上品にならんと、嫁のもらいてあらへんよ。ところで、結婚したくない男性が増えよったんやて、結婚もむずかしくなりよったな～、婚活しつとるか～、いま、昭和みたいに、お見合いパーティーがはやつとるらしいで。

やす：お見合い、いいがな～、ごつつ化粧して、コスプレして、銭持った男だませるで。おっさん、だまされて、ケツの毛まで抜かれまっせ、きいつけなあかんで、しょうみ、平成女は、バケモンでっせ。銭のことしか頭にないさかい。

きよ：そんな下品な言葉つこうとたら、彼氏、逃げていくで。でも、今の男子は、たよりないな～、もっとしっかりしてほしいわ。

やす：ほんま、力ない、勇気ない、銭ない、スリーナインとは、このこっちゃわ。銭ない男ふえよったな。イケメンおったな～、と思ったら、フリ～タ～やで、いったいどないなっとるん。仕事あらへんのかいな、昭和は、ぎょうさん仕事あったらしいで、いつからこないなったん。政府、もっとしっかりせなあかん。安倍ちゃん、どないしとるん。このままだと、みんな飢え死にしまっせ。

きよ：ほんま、仕事あらへんな～。あっても、パート、アルバイトのその日暮らしの日当かせぎやもんな～。派遣社員になっても、半年、一年の命やし。これからの若者はどないするん。夢も希望もあらへんや。

やす：男が、稼げへんから、女が身体、はらなあかんのや。将来は、漫才師かAV女優になろうと思ってまんのや。将来なりたい職業でAV女優はダントツやで。ついで、キャバ嬢、歌手や。これからは、女が男に頼る時代やない。男が女に頼る時代やで。女が男を養う時代になってしもたがな。どない思う。

きよ：情けない時代になってしもうたな～、たくましい男、どこに行ってもたん。もとわといえ、その日暮らしの仕事しかないからやで、大学卒業しても、正社員になれんらしいで。そやさかい、やる気のない、ひ弱な、男子が増えよるんやわ。男らしい男がぎょうさんいる社会をつくらなあかん。このさい、昭和に、逆戻りしたらええんちゃうか。

やす：ほんま、情けない男が増えた。スタバに行っても、わしがはろたる、こんな気前のいいせりふ、言いよらん。割り勘にしよ、これやもんな。最悪なんわ、ストーカーや。ほんま、気色悪いで。この前、スケベそうなおっさんに、あとつけられたがな。近づいてきたから、何かよるか？って、怒鳴りつけてやったらな、何か食べ物くれっていいよるねん。ホームレスのおっさんや。かわいそなって、100円にぎらしたらな、泣いて帰りよった。公園みてみい、ブルーテントだらけやで。雇用対策はどないなっとるん。

きよ：貧乏人が増えよるうちゅうのに、増税や。いったい何考えとるん。安倍ちゃん。税金、ぎょうさんって、兵器、買うつもりやで。オスプレイ、いくらするともう？100億円やで。いつ墜落するか分からんような飛行機買うぐらいやったら、税金、戻してほしいわ。そうおもわへん。

やす：ほんまやで、ホームレスのおっちゃんたち、ソープに行きたくても、金ないがな。どないかしたり。しょーもない兵器買うぐらいやったら、その金で、ソープ行かしたり。おっちゃんたち、喜ぶで一。日本の経済も活気付くがな。もっと、賢い税金の使い方をせなあかん。

きよ：やすは、おっちゃん好きやな～、ほんま、どないかせなあかん。このままじゃ、日本沈没やわ。プー太郎ばかりで、誰も結婚できへんで。年寄りばかり増えて、誰が面倒見るねん。このままではあかんと言うことで、国防軍を作りよるんやろ。プー太郎はみんな、軍人になれってこっちょろ。ほんま、えげつないことやりよるわ。

やす：早い話、アメリカが儲かるように、なっとるんやわ。貧乏人を食い物にして、金持ちが私腹を肥やすって寸法や。このまま、犬死するわけにはいかへん。女の意地を見せなあかん。TPP反対一揆を起こしたる。JCとJK力あわせて、国会議事堂に殴りこみや。今にみとれ、パンツいっちょで殴りこんだる。よだれたらすんじゃ、ね～ぞ。

きよ：暴力はあかんがな。もっと、かわいく、色っぽく、乙女チックに、攻めなあかん。

やす：よっしゃ、数百万のJCとJKで国会議事堂を取り囲んだる。ほいで、乳もみながら、鼓膜が破れるぐらい喘ぎ声を出したる。偽善者のおっちゃんたち、鼻血出して、気絶するんじゃね～ぞ。貧乏人をなめるんじゃね～、TPP断固反対だ、わかったか！

(握りこぶしを作って、腕を振り回す)

きよ：やすこそ、鼻血でるんちゃうか、もうすこし、落ち着き一な。

やす：あかん、鼻血でそうやわ。おっちゃんの悪口、いいすぎたわ。この辺で、逃げよか！

二人：ありがとうございました！バイビ～。

(お辞儀した後、二人は腕を組んで、スキップで去っていく)

一つ目のお題の途中から、篠田教頭がこっそり教室をのぞいていた。生徒たちは、笑顔で大きな拍手を送った。教頭も拍手すると、一番後ろの席に腰掛けた。再び、二人が登場すると、割れんばかりの拍手と奇声が上がった。

秋

やす：やす子、で～す。

きよ：きよ子、で～す。

二人：（抱き合っけキスをした後）やすきよ、で～す。（せりふを言いながら、やすは右手を、きよは左手を斜め前方に伸ばす）

きよ：もう秋やね～、秋といえは、食欲の秋やんか。でも、この季節、怖いよね、太っちゃうから。

やす：きよはダイエットせなあかんのとちゃう。ウエスト、あらへんで。こけしみたいにずん胴やで。（やすはきよのウエストに手をやる）

きよ：なん、ちゅうこというねん。気にしてんのやで。美容体操、毎日やってんけど、あかんわ。食事も減らしてんのやけど。どないしょ。

やす：ダイエットより効き目があるのがあるで、恋や。恋愛したらええねん。きっと、やせるで。いま、彼氏おらへんやろ。その、体型じゃ、おらへんわ。ずぼしやろ。（へん顔で、ウエストを見る）

きよ：わかるか、おらへん。でも、ちょっと、好きな人が、先日できたんやわ。予備校のロビーでイケメンに声かけられてな。胸、はちきれそうやったわ。（両手で胸を持ち上げる）

やす：イケメンかいな。そいで、メアド教えてん。（きよの右肩をポンと叩く）

きよ：もち、教えてがな。こないだ、メールがきよった。飛び上がったわ。

やす：うまいこといきそうやな。何と言っても、秋といえば、恋やわ。イケメンに、おっちゃんに、デートいそがしいわ。やすは、もてるさかい。（スカートをめくってブルマーを見せる）

きよ：二股、かけてんのかいな？やばいんちゃうの。

やす：なにいっとるん、いまどき、二人はいるで。本命は、イケメンやけど、銭持ちのおっちゃんがいると、助かるで。小遣いぎょうさんくれるし、うまいもん食わしてくれるしな。ほしいものも買ってくれるし、捨てがたいんやで。おっちゃんは、かわいいで。

きよ：そんなのは、彼氏、ちゃうんか。おっちゃんを、騙しとるだけやんか。そんな、あほなこと、やめとき。おっちゃん、かわいそうやで。

やす：そのかわり、手とか、お尻を触らせてやってんのやで。おっちゃん、ニコニしてよろこんどるで。（きよにお尻を突き出す）

きよ：ほんま、たち悪いわ。（やすのお尻を思いっきり叩く）

やす：痛いな～、そいで、イケメンとデートしたんか？

きよ：したがな、キャナルで。

やす：もう、キスしたんか？

きよ：あほいい、手も触らせてないわ。鉄パンツのきよやで。やすと、一緒にせんといてんか。

やす：いやみかいな。鉄パンツと話してたら、肩こってきた。秋といえは、旅行の秋やで。彼のバイクに乗って、えびの高原を突っ走る、最高やで～。

きよ：ほんま、旅行はええな～、女の子同士で、信州を旅したいわ。温泉に入って、郷土料理を食べて、ええやろな～。

やす：鉄パンツのレズ旅行かいな。けったいな趣味やな～。やっぱ、旅行は、彼氏とやで。

きよ：やすは、ほんま、エロいな。すぐ、そっちゃんの話に持っていくんやな。ガールズトークはたのしいで。

やす：悪口言い合って、楽しいやろな～、鉄パンツなかまって、陰湿やわ。お～、おそろし。

きよ：何が、鉄パンツなかまや。やすと話してたら、頭おかしくなるわ。

やす：まあ、そういいないや。秋は、おしゃれして、デートやで。きよは、ポパイみたいな二の腕、どないかせなあかんで。（きよの二の腕を握る）

きよ：こら～、マジ、パンチくらわすで。（やすを殴る格好をする）

やす：秋は、喧嘩の秋かいな。もうこの辺で、秋の話は、お開きにしまひよ。（二人は、一緒に股を開く）ありがとうございました。（お辞儀をして去っていく）

爆笑の連続が続き、みんな、大きく頷いた。桃香の印象はがらりと変わっていった。周りから変人、不良と思われていた桃香であったが、漫才をする気迫に満ちた彼女を見た生徒たちは、心から拍手を送った。鬼教頭にも今まで見せたことのないような笑顔が一瞬爆発した。最後の漫才に入ると、口笛を鳴らす生徒も出てきた。いつの間にか、教室は生徒たちでいっぱいになっていた。

女性の魅力

やす：やす子、で～す。

きよ：きよ子、で～す。

二人：（二人抱き合っけてキスをした後）やすきよ、で～す。（やすは右手、きよは左手を斜め前方に伸ばす）

きよ：今時の女の子は品も色気もないわ～、おっさん歩きやもんな～、どないかしてほしいわ。やすもどないかし～や。

やす：え～、わたのどこがおかしいねん。女の子らしいとおもうねんけど。へんな歩き方してるか？

きよ：ほんま、気づかへんの。膝を外に開いて歩いてるやろ。みっともないで～。膝は、開いたらあかん。くっつけるように歩くんやで。よ～見ときや。こうやるんや。（着物を着たときのように、きよは内股で歩いてみせる）こんな具合にやってみ。やらんかいな。（やすの肩をポンと叩く）

やす：（きよから少し離れて、ロボットのようにぎこちなく膝をこすって歩く）こうか。こんなの、歩きにくいわ。わたの気性に合わん。これが色っぽいんか？

きよ：やすの歩きは、気色悪いわ。もうやめとき。やすに品のある歩き方は、むりやわ。

やす：やすには、モンローウォークが似合っているとおもうけどな～、どない。（お尻を思いっきり左右にフリフリ歩く）

きよ：あかん、もうやめとき、気色悪い。おっさんでも、逃げていくで。それと、あぐらは、やめなあかん。股を開いたら、下品や。しっかり、閉じて、横すわりをしや。いいか。こんなんや。（きよが横すわりをして、ほんの少し首をかしげ、笑顔を作る）さあ、こんなんや、やってみ。

やす：明治女すわりかいな。こうか。（やすは、横すわりをして、しかめっ面をする）あ～、気持ち悪いわ～、あぐらが一番やで。（あぐらで座りなおす）あ～、気持ちええわ。

きよ：あぐらはみっともない。股間が丸見えやろ。女は股間を見せたらあかんのや。股間は、秘密の場所やで。秘密をばらすようなことをしたらあかん。常に隠さなあかんのや。女っちゅうものは、ベールに包まれるから、いろっぽいんや。わかるか？

やす：そか、開いたほうが、気持ちええで。

きよ：ほんま、あきれるわ。そう、下着も、かわいいのをせなあかん。ブラもショーツも色は白がええ。赤とか黒とか紫は、エグイ、エロすぎる。やめとき。特に、ティーバックはあかん。JCが穿いたらあかん。

やす：下着もかいな？下着はエロくないと彼氏、よろこばへんで。きよは、鉄パンツはいとらんか？いまどき、貞操パンツは、はやらんで。

きよ：あほいい、鉄パンツこそ女の価値を上げるんやで。やすみたいに、処女を安売りしたらあかん。入場料は、高くせなあかん。ディスカウントしたら、みんな真似して、やすうするがな。男が喜ぶだけやで。やすも、鉄パンツ穿きや。あ、もう、手遅れやな。

やす：あほらし、鉄パンツやて。そんなこと言ってたら、みんなに笑われるで。恋愛したら、Hするのは普通や。処女、処女って、なんぼのもんやねん。

きよ：もうあかん、重症や。女の価値がわかっとらん。さっきも言ったように、女は、秘密をもたなあかんのや。処女こそ、神秘的に包まれた女性なんや。とにかくやな、入場料は、たこうせなあかんというこっちゃ。もう疲れたわ。

やす：はいはい、早い話、じらせっちゅうことやな。参考にするわ。

きよ：まだあるで。化粧にピアスや。小学生から化粧してんのいるけど、早すぎるわ。肌が荒れるで。ピアスもや、JCは早すぎる。穴を簡単に開けたらあかん。ピアスもあそこも同じやで。女っちゅうものは、ガッチリ締めとかなあかんのや。じらして、じらして、ガードしてこそ、女の魅力ちゅうもんが、生まれるんや。

やす：そうゆうもんかいな。まあ、じらしたほうがおもしろいけどな。でもな、イケメンと銭持ち見たら、すぐ開くやつ、多いで。

きよ：そやさかい、大声だしとるんや。じらせば、じらすほど、男の本性が分かるんや。女の恋は、駆け引きやで。よう、おぼえときや。それに、ピアスは、おしゃれの一つや、どこにでもしたらあかん。唇にしたら、下品やで。ちっともかわいくあらへん。唇でも、あそこの唇やで。ぎょうさんしてるのいるやろ。みっともない。

やす：たしかに、あそこはエグイな。ヘソはいいんか？

きよ：おヘソぐらいは、かわいいな。言いたいことは、もっと上品にならなあかんと言うこっちゃ。女性の魅力講座はこの辺にしとこか！

二人：ありがとうございました。（二人一緒にお辞儀する）

やす：今日はたくさんの方に聞いていただき、ありがとうございました。必ず、コンテストで金賞とって見せます。頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

きよ：初めての漫才に緊張しました。でも、桃香の情熱に引っ張られて、頑張りました。本当に、皆さん、聞いてくださってありがとうございました。

～ ～ ～

二人の挨拶が終わると、全員立ち上がって拍手を送った。「頑張れ、頑張れ」の声援が鳴り響いた。教頭も手が痛くなるほど拍手を送った。また、うわさに惑わされていた自分が恥ずかしくなった。教頭は、笑顔でチャレンジする桃香をじっと見つめていた。